

プラント制御盤の設る。地域産業がしっか
計・製造などを手掛けりすることが望まし
る東日本機電開発（盛い。さまざまな産業に
岡市手代森、水戸谷剛 バランスよく役立てて
社長）が8日、 いたなければ」
設立50周年の記 とあいさつし
念事業として、 た。

市に100万円
を寄付した。市
役所会議室で贈
呈式が行われ、
水戸谷社長が谷
藤市長に目録を
手渡した。谷藤
市長は「ものづ
くり産業のため
役立てたい」と
感謝の意を表し
た。

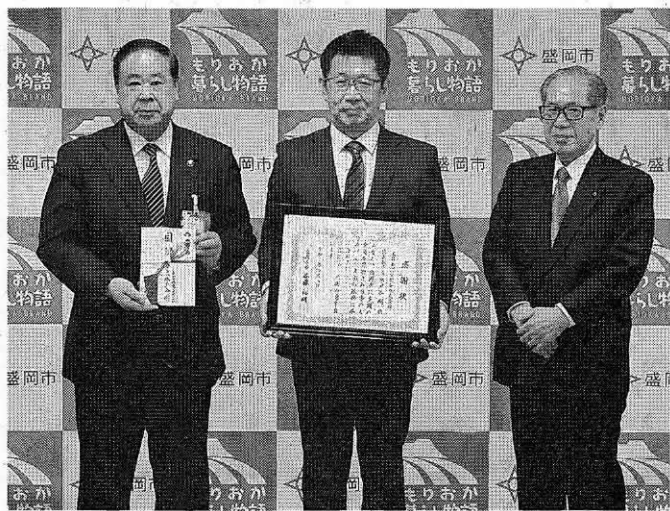
盛岡市に100万円寄付

設立50周年で東日本機電開発

同社では、水
戸谷社長が20
08年に就任以
来、工業系の新
卒者を毎年採用
しているとい
う。水戸谷社長
は本県での国際
リニアコライダ
ー（ILC）の
設置実現にも言
及、「若い人が岩手に

水戸谷社長は「コロ
ノ禍にあつて、ものづ
くり産業にも影響があ
り残つて、学んだ技術を
発揮するチャンス」と
期待を示し、「これか
したい」とした。

盛岡市に100万円の寄付を行った水戸谷社長
（中央）と水戸谷完爾会長（右）



らもできることを模索
し、産業の発展に貢献
様の寄付を行う予定と
いう。